

日本生態学会第53回大会案内

日本生態学会第53回大会（JES53）は、東アジア生態学会連合第2回大会（EAFES2）との合同大会として、大会実行委員会、大会企画委員会およびEAFES2実行委員会により、下記の要領で開催されます。

連絡先

〒950-2181 新潟市五十嵐2の町8050 新潟大学農学部生産環境科学科内
日本生態学会第53回大会実行委員会（公式略称 JES53）
TEL：025-262-6625 FAX：025-262-6854

担当：三浦慎悟（大会会長）、紙谷智彦（大会実行委員長）

電子メール jes53@agr.niigata-u.ac.jp

大会公式ホームページ <http://www.esj.ne.jp/meeting/53/>

本大会に関する連絡は、宿泊関係を除き、大会実行委員会宛にメールでお願いします。

会場・日程

〒950-0078 新潟市万代島6番1号 朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）
TEL 025-246-8400/FAX 025-246-8411
ホームページ <http://www.tokimesse.com/>

2006年

- 3月24日（金） JES53：各種委員会，自由集会
- 3月25日（土） JES53：シンポ，一般講演（口頭・ポスター），自由集会
EAFES2：開会式，シンポ，国際シンポ
- 3月26日（日） JES53：総会，受賞講演，公開講演会，懇親会
EAFES2：一般講演（口頭・ポスター），シンポ，懇親会
- 3月27日（月） JES53：シンポ，一般講演（口頭・ポスター），自由集会
EAFES2：シンポ，一般講演（口頭）
- 3月28日（火） JES53：シンポ，自由集会
EAFES2：一般講演（口頭），閉会式

講演申込み等の締め切り

シンポジウム申し込み 2005年10月7日（金）
講演・自由集会申し込み 2005年11月18日（金）
講演要旨 2006年1月11日（水）

大会と懇親会の参加申し込みには期限を設けませんが、下記のように、11月19日（土）以後に送金の場合、参加費と懇親会費が割高になります。なお、懇親会の申し込みは先着1000名（EAFES2を含む）で締め切ります。

諸経費と送金方法

大会参加費	2005年11月18日（金）まで	一般6,500円，学生4,000円
	2005年11月19日（土）以降	一律7,500円
	非会員は，納入時期を問わず7,500円	
懇親会費	2005年11月18日（金）まで	一般6,000円，学生4,000円
	2005年11月19日（土）以降	一律7,000円
	非会員は，納入時期を問わず7,000円	
講演要旨集のみ	3,000円（大会終了後に郵送します）	

以上の経費は、可能な限り本誌に綴じ込みの振替用紙（ウェブ申し込み時の登録番号を必ず記入）を使って郵便局から振り込んでください。郵便局が発行する受領書を必ず保管しておいてください。**一枚の振替用紙を複数人で使用しないでください。**やむを得ず、郵便局の振替用紙を使う場合は、通信欄にウェブ申し込み時の登録番号、振り込みの内容と、連絡先（電話番号、ファックス番号とメールアドレス）を明記してください。

2006年3月10日(金)以降にお振込の場合は、会場受け付けで払込みを証明する受領書をお示しください。
郵便振替口座番号：00550-2-94904 口座名称：JES53
納入された参加費と懇親会費はお返ししません。大会に欠席された方には要旨集を郵送します。

参加・講演の申込み

参加申し込みは、大会公式ページ (<http://www.esj.ne.jp/meeting/53/>) からお願いします。10月1日(土)から受付を開始します。

一般講演を希望する場合は、登壇者(ポスター発表の場合は主たる説明者)が参加申し込みとあわせて講演申し込みを行ってください。締め切りは11月18日(金)です。シンポジウムの講演は、シンポジウム企画者がまとめて申込みますので、各講演者は参加申し込みのみ行ってください。

JES53に参加申込みをすると、EAFES2のすべての企画にも参加できます。なお、EAFES2での講演申込みはEAFES2の受け付けページで行います。

ウェブが利用できない場合は、電子メールまたはファックス(プリント文字)で大会実行委員会あてに必要事項(下記参照)をご連絡ください。

参加申し込み必要事項

氏名(ふりがな)

所属(日本語の場合、12字以内)

連絡先住所

できればメールアドレス、もしなければ電話かファックス

懇親会の参加の有無

振込金額(参加費+懇親会費) 学生の場合、そのことを明記。

一般講演を申し込む場合は、上記の情報に加えて、

講演のタイトル

講演の著者名

各著者の所属(日本語の場合、それぞれ12字以内)

講演スタイル(口頭発表かポスター発表か)

該当分野(後述のセッションを参照)。もっとも適切なものから最大3つまで指定

EAFES2での講演(一般、シンポとも)の有無(時間の調整のため)

ポスター賞の審査を希望するか

☆外国人の方へのお願い

日本生態学会第53回大会および東アジア生態学会連合第2回大会は、参加者総数と外国からの参加者数について一定の条件を満たせば、外部からの助成金を獲得することができます。留学生など外国籍の方は、参加登録時に国籍をお知らせくださいますよう、ご協力をよろしく願いいたします。

新潟大会では以下の講演を募集します。

(1) 公募シンポジウム

シンポジウムを公募します。開催を希望される方は、2005年10月7日(金)までに大会実行委員会にメール(jes53@agr.niigata-u.ac.jp)で、【シンポジウムタイトル、責任者名(所属)、シンポジウムの概略、講演タイトル、講演者名(所属)、予想参加者数、使用言語】を記載して、お申し込みください。場所と時間の制約がある中で、多数の生態学会員にとって有益なシンポジウムを行うため、提案されたシンポジウムについて必要に応じて採否の審査を大会企画委員会で行います。その結果は11月11日(金)までにメールで連絡します。また、本大会はEAFES2との合同開催であるため、英語での講演を歓迎します。シンポジウムの長さは2時間半です。使用できるのは液晶プロジェクターだけです。

注意：

1. 公募シンポジウムでの企画者と講演者は一般講演で口頭発表をすることはできません(ポスター発表は可)。
2. 複数の公募シンポジウムに企画者、講演者となることはできません。
3. EAFES2のシンポジウムの企画者、講演者は、原則としてJES53のシンポジウムの企画者、講演者

になることはできません。

4. EAFES2 と JES53 の類似シンポジウムの調整にご協力（講演者、企画者などを含めて）をお願いする場合があります。
5. コメンテータ（EAFES2 を含めて）の掛け持ちは極力避けてください。重複した時間に当たった場合でもプログラムの調整は行いません。
6. 講演者に非会員を含む場合は、その必要性を説明してください。非会員の講演を認めるかどうかは大会企画委員会が判断します
7. 公募シンポジウムでの発表用ファイルの作成は、以下の一般講演の口頭発表の場合に準じますが、詳細は決定後に改めてお知らせします。

（2）一般講演（口頭発表・ポスター発表）

一般講演には、口頭発表とポスター発表の二つの発表形式があります。演者は日本生態学会 A 会員と B 会員に限り、演者一人につき一題までとします。（EAFES2 でも演者一人につき一題までの講演ができます。）講演を希望する C 会員の方はあらかじめ追加料金を振り込んで B 会員になっておいて下さい。講演を希望される非会員の方は入会手続きを行ってください。入会の問合わせは（株）土倉事務所日本生態学会係（〒603-8148 京都市北区小山西花池町 1-8, e-mail kaiin@mail.esj.ne.jp, TEL & FAX 075-384-0250）にお願いします。なお、共同発表者には非会員を含んでいてもかまいません。学会費滞納者、大会参加費未納者も発表できません。公募シンポジウムの企画者と講演者は口頭発表の登壇者にはなれません。

口頭発表及びポスター発表はセッション(後述)ごとに講演を募集します。応募いただいた講演は可能な限り希望通り受け付ける努力をいたしますが、プログラム編成の都合上、発表形式などご希望にそえないことがあります。なお、若手研究者を奨励するために、優秀なポスター発表に賞を贈ります。詳細は大会公式ホームページ (<http://www.esj.ne.jp/meeting/53/>) でお知らせします。

英語での口頭発表も可能ですので、希望される方はその旨お申し出ください。ただし、希望者数によって、下記のセッション分類にはこだわらずに英語での講演を集めたセッションで発表していただく場合があります。あらかじめご了承ください。

- 一般講演の口頭発表は、すべてパソコンと液晶プロジェクターを使用したマイクロソフト・パワーポイントあるいは PDF による発表に限定させていただきます。

パソコン：会場備え付けのパソコン（OS は Windows XP）を使用していただきます。持ち込みのコンピューターは使用できません。

液晶プロジェクター：解像度はリアル XGA（1024×768）です。

ファイルの作成方法：以上の使用機器、及び「発表用ファイルを事前にお送りいただき各会場のパソコンのハードディスクにあらかじめインストールしておく予定」であることをふまえ、プレゼンテーション用ファイルを準備される際は以下の点にご注意下さい。

1. パワーポイントファイルは Windows 版 PowerPoint2002 以降のバージョンで動作可能なこと。標準的なフォントを使用し、アニメーションを設定しないこと。（Mac OS で作成した場合、必ず Windows ファイルに変換し、各自 Windows 機で動作確認）。
2. パワーポイントあるいは PDF ファイルはファイルサイズができるだけ小さいこと（上限 5 MB、推奨 2 MB 以下／写真を多用される方は液晶プロジェクターの解像度（1024×768）を考慮して必要最小限の解像度に変更してから使用）。

一般講演の口頭発表用ファイルの送付方法は、大会公式ホームページ (<http://www.esj.ne.jp/meeting/53/>) でお知らせします。

- 口頭発表の講演時間は、発表 12 分、質疑応答 3 分の合計 15 分です。一鈴 10 分、二鈴 12 分、三鈴 14 分 30 秒です。
- ポスターボードは縦長の 120cm×180cm のものを使用する予定です。

一般講演(口頭発表・ポスター発表) のセッション

- | | | |
|-----------|------------|-----------|
| 1. 群落 | 11. 遷移・更新 | 21. 分子 |
| 2. 植物個体群 | 12. フェノロジー | 22. 古生態 |
| 3. 植物生理生態 | 13. 進化 | 23. 保全 |
| 4. 植物繁殖 | 14. 種多様性 | 24. 生態系管理 |
| 5. 植物生活史 | 15. 数理 | 25. 外来種 |
| 6. 送粉 | 16. 動物群集 | 26. 都市 |
| 7. 種子散布 | 17. 動物繁殖 | 27. 物質生産 |
| 8. 菌類 | 18. 動物生活史 | 28. 物質循環 |
| 9. 微生物 | 19. 行動 | 29. その他 |
| 10. 景観生態 | 20. 社会生態 | |

(3) 自由集会

自由集会の提案を受け付けます。自由集会には、3月24日(金)、25日(土)、27日(月)の夜、および、28日(火)の午後、各2時間を充てる予定です。開催を希望される方は、2005年11月18日(金)までに大会実行委員会にメール(jes53@agr.niigata-u.ac.jp)で、【自由集会タイトル、責任者名(所属)、自由集会の概要、予想参加者数】を500文字程度で記載してお申し込みください。

会場の都合で、提案された自由集会を開催していただけない場合があります。開催の可否については、12月2日(金)までにメールでご連絡します。自由集会で使用可能な機材は液晶プロジェクターのみです。発表用ファイルの作成は、以上の一般講演の口頭発表の場合に準じますが、詳細は決定後に改めてお知らせします。

講演要旨

講演要旨はすべて大会公式ホームページ(<http://www.esj.ne.jp/meeting/53/>)を通じてオンラインで入力することになります。講演要旨は大会公式ホームページからいつでも誰でも閲覧できるようになります。送付の手間がなくなるだけでなく、大会期間以前から要旨を見ることが可能となり、大会終了後もいつでも閲覧可能です。要旨は2005年12月12日(月)13時から入力可能になります。入力の締め切りは2006年1月11日(水)(厳守)です。

登録の手順

- 1 最初に大会公式ページ(<http://www.esj.ne.jp/meeting/53/>)から参加・講演申し込みをして下さい(2005年11月18日(金)締め切り)。
- 2 登録期間(2005年12月12日~2006年1月11日)に大会公式ページ(<http://www.esj.ne.jp/meeting/53/>)にアクセスして注意事項を確認ののち、説明にしたがって要旨をオンライン入力して下さい。

注 意

- 登録期間内に入力されない場合は講演が取り消しになる場合がありますのでご注意ください。
- 要旨の公開開始日などに関する情報は大会公式ページ(<http://www.esj.ne.jp/meeting/53/>)に随時掲載する予定です。
- オンライン入力が利用できない場合は、1月4日(水)(必着)までに発表者全員の氏名・所属、演題、5つ以内のキーワード(以上、日本語と英語)と日本語(800字以内)または英語(200語以内)の要旨を電子メールまたは郵送で大会実行委員会あてに送ってください。
オンラインで要旨が投稿できた場合には上記あてに送っていただく必要はありません(二重に要旨を投稿しないで下さい)。

企画シンポジウム

大会企画委員会が企画を依頼する企画シンポジウムを2件開催する予定です。企画の内容は12月1日以降に大会公式ホームページ(<http://www.esj.ne.jp/meeting/53/>)に掲載されます。

懇 親 会

2006年3月26日(日)午後6時から、ホテルオークラ新潟(〒951-8053 新潟市川端町6-53, 電話025-224-6111 (代表), <http://www.okura-niigata.com/>)にて懇親会を行います。会場は信濃川に架かる萬代橋(国指定重要文化財)の袂に位置し、大会会場からは信濃川河畔を徒歩で約20分のところにあります。事前に申し込みの上、奮ってご参加ください。

第9回公開講演会

第9回公開講演会(公開講演会実行委員会企画)は、以下の内容で行います。
日 時: 2006年3月26日(日)午後2時から5時まで。
会 場: 朱鷺メッセ マリンホール(国際会議場)
テーマ: 「地球温暖化で日本の生態系はどのように変わりつつあるか」

託 児 所

託児所を大会会場に隣接する「ホテル日航新潟」内に開設する予定です。詳細は大会プログラムおよび公式ホームページでお知らせします。

エコカップ2006

フットサル(5人制ミニサッカー)大会エコカップについては、大会運営組織とは別にフットサル実行委員会を組織して開催する予定です。詳細は大会公式ホームページでお知らせします。

宿 泊 案 内

学会ご参加の皆様の宿泊等につきましては、株式会社日本旅行新潟支店に斡旋を依頼しております。詳細は大会公式ホームページでお知らせします。

申し込み・問い合わせ先

株式会社日本旅行新潟支店
〒951-8065 新潟県新潟市東堀通6-1050
TEL: 025-222-1447 FAX: 025-228-6814
電子メール: niigata_taikai@nta.co.jp